



5月クラスだより

令和6年4月26日

ゆりかごこども園

* すみれ組 *

年長児になり、「とび箱をとびたい」、「さかあがり頑張る」、「太鼓をがまみりたい」と、それぞれ目標を持っているようです。

又、友達と遊んだり、行事に向けて活動してだけでなく、色々なマナーも身に付けていけるよう声かけをしています。実際、椅子から立った時、机の中に椅子を入れなかったり、食事中 ひじをついたりする子がとても多いです。

ひじをつくというのは、これからの姿勢にも影響してくると言われています。

今の時期から、これから社会に出て役立つマナーが身についてくるといいですね。園だけでは難しいこともあります。お家の方でも声かけをして、正しいマナー、よい姿勢へとつなげていきましょう。

* きく組 *

進級し、新しい保育室になりまたひとつ大きくなったきく組さん。きく組になってますます身の回りのことを自分でするのが早くなったり、自分からすすんで色々なことをしてみようとする姿も見られるようになりました。お家で、こども園に行く準備(ハンカチ・ティッシュ)など、様々な用意を自分でやろうと頑張っている子もいるそうです! ハンカチは手洗いの時など、ティッシュは鼻水を拭く、食べこぼしを拾う、粘土で遊んだ時には粘土板についている粘土をティッシュできれいに拭くなど、様々な用途があるので、毎日持って来てくださね。今後も、自分からすすんで色々なことに取り組む子どもたちの姿を温かく見守っていくとともに、頑張る子どもたちをほめながら自信や意欲へと繋げていきたいと思ひます。

* うめ組 *

新しい環境にも慣れてきました。最初は泣いていた子もいましたが、今では笑顔も見られるようになってきました。初めて過ごす園舎2階での生活で、とまどうこともあると思ひます。少しずつ分かりやすく伝え、生活の

流れができるようになってほしいなと思ひます。

先日、初めて大型遊具で遊びました。すべり台では、「こわーい...」とひとりですべれない子もいましたが、保育者が一緒にすべりにりして楽しみました。お兄さん、お姉さんのように遊べるのが嬉しいようで、「外、行くよー!」と声をかけると、「すべり台行きた〜い」と、毎日言っています。



* もも2組 *

新しいクラスになり、少しずつ流れや生活に慣れてきたもも2くみさん。朝には、かばんの中の荷物を自分で片付けられるように頑張っています。自分のマークを見つけると、「あった!!」と嬉しそうに片づける姿が見られます。園庭では春の植物に興味を持ち、手を伸ばして触れてみたり、一本をたくさん動かして遊んでいます。身近な自然に触れながら、元気いっぱい過ごしたいと思ひます。

* もも01組 *

新しい環境にも「少しずつ」慣れてきたもも1くみさん。新入見の子どもたちは、登園時に涙が出てしまうことがあります。日中は、保育者に見守られながら、探索をしたり、玩具で遊んだりするようになってきました。これから1年で一番過ごしやすい季節になります。天気の良い日には戸外に出て身近な春の自然に触れたり、歩くことを楽しんだりしていきたいと思ひます。

